

家庭科3年生の学習について

1、家庭科のねらい

衣、食、住などに関する、実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の自立に向けて、生活を工夫し創する資質・能力を育成することを目指す。

2、学習内容

	学習内容		学習内容
2 学 期	1 家庭生活と消費 ①消費生活のしくみ 2 商品の選択と購入 ①商品購入のプロセス ②生活情報の活用 ③購入方法と支払い方法	2 学 期	1 幼児の生活と遊び ①自分の成長をふりかえって ②幼児の体の発達 ③幼児の心の発達 ④幼児の心身の発達と家族の役割 ⑤子どもの成長と地域 ⑥幼児の遊びと発達 ⑦幼児の遊びを支える
	3 よりよい消費生活のために ①契約と消費生活トラブル ②消費者を支えるしくみ ③消費者の権利と責任		3 これからのわたしと家族 ①中学生と家族とのかかわり ②これからの家族とわたしとの関係 ③わたしの成長
	4 環境に配慮した消費生活 ①自ら取り組むエコ生活 ②地域や社会での協力 ③持続可能な社会	3 学 期	

3、評価の方法

- ①関心・意欲・態度・・・授業態度（授業に必要なものを持参し、落ち着いた態度で実習等に取り組み、意欲的に発表する。）
ノート、ワークシート（確実に取り組む。）
提出物（期限までに提出する。）
- ②工夫・創造・・・・・・定期テスト（実習を生かして、生活を工夫していこうとする。）
- ③基礎的な技能・・・・・・実習（課題を確実に達成できたか。）
- ④知識・理解・・・・・・定期テスト（基礎的な知識を身につける。）

4、授業の約束

- ・出席は大事です。休まないようにしてください。（週1回の授業です。）
- ・特別教室で行う場合、時間にまにあうように移動し、着席しててください。
- ・話を聞くととき、実習するときのけじめをつけてください。（安全に、うまく実習を進めるためです。）
- ・ルールを守ってください。（コンピュータ室にはパソコンがあります。きまりを守れるように、みんなで協力して環境づくりをしてください。）

